

はじめに



胎内市では、平成 23 年に策定した歯科保健計画「健口たいないワッハッ歯プラン」に基づきながら、子どもから高齢者まで、障がい者と要介護者を含めて、各ライフステージ毎に、歯と口腔の健康維持増進のための施策を展開してまいりました。また、その当時歯科保健計画策定委員であった方々が中心となって、市民ボランティア団体ピカもぐ劇団が結成され、市内の保育園やこども園を巡回しながら、むし歯予防のためのペープサートによる劇が上演されるなど、市民の方々が率先してむし歯予防の啓発活動に取り組まれていることを大変うれしく思っております。

この度策定した第 2 次計画においても、市民協働という視点を大切に捉えておりまして、多くの市民の皆さんの参画のもと、「歯科保健計画の目標を達成するために自分ができることについて」検討会を重ねて開催したほか、関係機関や関係者からもインタビューを行うなど、様々なニーズに基づいた対策を計画に盛り込みました。また効果的な取り組みができるよう、これまでの活動を評価した上で、これからの課題や目標を明確にいたしました。

「おいしく食べて、楽しく会話、健口でいきいき人生ワッハッ歯」を基本理念とし、その思いを込めたこの計画書が、更に市民の皆さんに親しまれて、歯と口腔の健康習慣が実践されることを願うとともに、市民ボランティアや関係機関等と協力・連携し、目標が達成できるよう、着実に取り組みを進めてまいります。

最後に、本計画の策定に際し、ご協力をいただきました市民ボランティアの皆さんをはじめ、ご意見を寄せていただいた関係者各位に心より感謝申し上げます。

今後も健口人生を目指し一層のご理解とご協力をお願いします。

平成 28 年 3 月

胎内市長 吉田 和 夫